



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和3年1月第1回市長定例記者会見

- ・日時 令和3年1月12日(火)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 令和2年度 一般会計補正予算(第15号)のフレーム
(令和3年1月8日市長専決)(資料1)
- 2 「共生社会実現のまち 渋川市」推進事業
ユニバーサルツーリズム普及・促進ワークショップを開催します(資料2)
- 3 「共生社会実現のまち 渋川市」推進事業
バリアフリーセミナー・まち点検(フィールドワーク)を開催します(資料3)
- 4 「住みたい田舎ベストランキング」で渋川市が北関東エリアの第12位に
なりました(資料4)
- 5 年末年始の市有温泉施設・遊園地の利用状況をお知らせします(資料5)

その他資料提供

- ・マイクロツーリズム推進モニターバスツアー(第2弾・早春編)の実施状況をお知らせします(資料6)

○次回開催予定

日時：令和3年1月18日(月)午後1時～
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
1月11日(月)	14:00	群響渋川ニューイヤーコンサート	市民会館	政策創造課
1月12日(火)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
1月13日(水)	9:00	新年度予算査定	秘書室会議室	財務課
1月14日(木)	9:00	新年度予算査定	秘書室会議室	財務課
1月15日(金)	9:00	新年度予算査定	秘書室会議室	財務課
1月16日(土)				
1月17日(日)				
1月18日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00 終了後	市長定例記者会見 新年度予算査定	記者会見室 秘書室会議室	秘書室 財務課

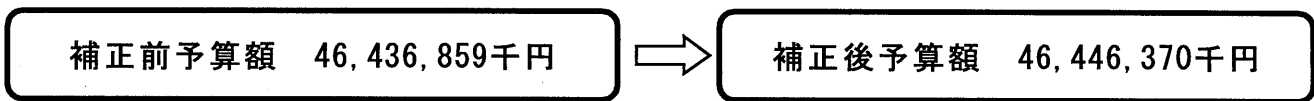
資料1

担当：総務部財務課 課長 角田 義孝 電話0279-22-2414 内線2150

**令和2年度 一般会計補正予算（第15号）のフレーム
（令和3年1月8日市長専決）**

（千円）

歳 出	歳 入
<p>1 新型コロナウイルスワクチン接種体制の整備 9,511</p> <p>新型コロナウイルスワクチン接種を早期に開始できるように、接種のために必要な体制を整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者（65歳以上）用クーポン券の印刷・郵送 ・予防接種に係るシステムの改修 ・人員体制の整備 <p><参考> 次の経費は、別途予算措置</p> <ul style="list-style-type: none"> ①65歳未満の方のクーポン券の印刷・郵送 ②接種体制、相談体制の整備 ③ワクチンの接種費用 など 	<p>1 国庫支出金 9,511</p> <p>新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金</p>
9,511	9,511



【参考】スケジュール

- 1月4日 新型コロナウイルスワクチン接種対策室を設置
- 1月8日 システム改修の発注
- 1月8日 接種体制等について渋川地区医師会と協議を開始
- 3月中旬 高齢者（65歳以上）へクーポン券を発送

※下記のワクチン接種開始時期は現在の予定であり、国の方針に従い順次接種開始となります。

- 2月下旬 医療従事者等への接種開始
- 3月下旬 高齢者（65歳以上）への接種開始
- 4月以降 上記以外の方への接種開始

資料2

担当：総合政策部政策創造課 課長 生方 清三郎 電話0279-22-2396 内線2420

「共生社会実現のまち 渋川市」推進事業 ユニバーサルツーリズム普及・促進ワークショップを 開催します

「共生社会実現のまち 渋川市」推進事業の一環として、年齢、障害の有無に関わらず、全ての人々が気兼ねなく参加できる旅行であるユニバーサルツーリズムの理解促進に向け、ユニバーサルツーリズム普及・促進ワークショップを開催します。

1 概要

ユニバーサルツーリズムとは、国籍、年齢、障害の有無に関わらず、全ての人々が気兼ねなく参加できる旅行のことです。

渋川市では、だれもがあきらめない、全ての人から選ばれる観光地を目指して、ユニバーサルツーリズムの理解と、自立性や将来性、地域の実情に合った事業の展開を検討し、「車いすでもあきらめない世界」の実現に繋げることを目的に、ユニバーサルツーリズム普及・促進ワークショップを開催します。

2 内容

ユニバーサルツーリズムを理解するため、国内における先行事例や商品造成に当たっての視点を紹介します。

また、障害当事者から見た観光地の視点を観光当事者間で共有し、どこであきらめるのか、何をあきらめるのかという課題について、解決に向けた具体的な手法を議論します。

3 日 時 令和3年1月22日(金)午後1時～3時30分

4 会 場 伊香保温泉 塚越屋七兵衛 会議室

5 講師等

(1) コーディネーター：DET群馬

(2) 講師（ZOOM参加）：

- ・(株)エイチ・アイ・エス ユニバーサルツーリズムデスク 薄井 貴之 氏
- ・(一社)日本旅行業協会（JATA）ユニバーサルツーリズム推進部会
伴流 高志 氏

6 参加対象者（事前申込）

行政担当者、観光・交通従事者、商品造成担当者など

※会場への直接参加とZOOM参加の併用とする

7 その他

- (1) このワークショップは、パラリンピックを受け入れるホストタウンの拡充に向け、内閣官房オリンピック・パラリンピック推進本部事務局からオリパラ基本方針推進調査として選定された事業として実施します。
- (2) 新型コロナウイルスの感染状況により内容を変更、又は中止することがあります。

資料3

担当：総合政策部政策創造課 課長 生方 清三郎 電話0279-22-2396 内線2420

「共生社会実現のまち 渋川市」推進事業 バリアフリーセミナー・まち点検(フィールドワーク)を 開催します

「共生社会実現のまち 渋川市」推進事業の一環として、社会の中にある様々な「障害」を見抜く力を獲得し、それらを解決していくための行動を形成する、バリアフリーセミナーと、伊香保温泉周辺を車いすで散策し、バリアフリー情報を発信するまち点検(フィールドワーク)を開催します。

1 概要

渋川市では、社会にある障害、差別、偏見をなくし、障害者を含むすべての人々が暮らしやすい共生社会の実現へ向けて、障害者自身がファシリテーターとなり、障害の社会モデル視点の獲得、具体的な解決方法を考える力を身につける、バリアフリーセミナー(DET研修)を開催します。

また、実践編として、伊香保温泉周辺を車いすで散策し、バリアフリー状況を調査するまち点検(フィールドワーク)を行い、バリアフリー情報の発信強化を図ります。

今回の開催にあたっては、本市のユニバーサルツーリズムの可能性を探るため、株式会社エイチ・アイ・エス ユニバーサルツーリズムデスク、淑徳大学学生の協力のもと実施します。

2 バリアフリーセミナー(DET研修)

- (1) 日 程 令和3年2月18日(木)午後1時30分～4時
- (2) 場 所 渋川市民会館小ホール
- (3) 講 師 ファシリテーター：DET群馬
- (4) 対 象 者 市民、市職員、淑徳大学学生など
- (5) 内 容 障害者自身がファシリテーターとなって進めるワークショップ型の研修で、社会の中にある様々なバリアを見抜く力を養うとともに、「障害は個人の問題」という意識から「周りの環境を皆で変えていくことにより解決していく問題」という意識への変革を図ることにより、「共生社会実現のまち渋川市」に向けた具体的な取り組みに繋がります
- (6) 市民参加者募集(広報しぶかわ1月15日号に記事掲載)
 - ①定 員 20人(先着順)
 - ②申込方法 住所、氏名、電話番号を電話(0279-22-2396)またはメール(hp-seisaku@city.shibukawa.gunma.jp)で政策創造課へ
 - ③申込期間 令和3年1月18日(月)～2月5日(金)

3 バリアフリーまち点検（フィールドワーク）

(1) 開催日 令和3年2月19日(金)午前9時～午後3時

(2) スケジュール

- ・午前9時～10時：フィールドワークの説明
- ・午前10時～午後1時：班に分かれてまち点検
- ・午後1時～2時：収集した情報をアプリに書き込む
- ・午後2時～3時：振り返り、意見交換

(3) 場所 伊香保温泉 塚越屋七兵衛 会議室

(4) 講師等 ファシリテーター：DE T群馬

(5) 参加者 観光関係者、行政担当者、淑徳大学生など

(6) 内容 観光施設やまち歩きエリアのバリアフリー状況を調査するフィールドワークを開催し、バリアフリー情報を投稿してつくるバリアフリーマップアプリ「WheeLog!（ウィーログ）」の情報を強化します

【「WheeLog!」アプリについて】

「WheeLog!」(ウィーログ!)は、アプリユーザーのロコミによりバリアフリーマップを作るアプリです。Google Map上に、飲食店・トイレ・スロープなどのスポット情報や車椅子で走行した場所を共有し、車椅子で通れた、通れなかったという情報を発信することで車椅子ユーザーが町へ出掛ける手助けをします。

4 協 力

株式会社エイチ・アイ・エス ユニバーサルツーリズムデスクと淑徳大学経営学部観光経営学科永井ゼミが本事業に参加し、本市におけるユニバーサルツーリズムの可能性と、今後の観光商品造成に向けた研究を行います。

5 その他

(1) このワークショップは、パラリンピックを受け入れるホストタウンの拡充に向け、内閣官房オリンピック・パラリンピック推進本部事務局からオリパラ基本方針推進調査として選定された事業として実施します。

(2) 新型コロナウイルスの感染状況により内容を変更、又は中止することがあります。

資料4

担当：総合政策部政策創造課 課長 生方 清三郎 電話0279-22-2401 内線2420

「住みたい田舎ベストランキング」で 渋川市が北関東エリアの第12位になりました

宝島社発行「田舎暮らしの本」編集部が、全国の自治体にアンケート調査を実施した、第9回「住みたい田舎ベストランキング」において、渋川市が北関東エリアの第12位となりました。

1 概要

宝島社が行っている「住みたい田舎ベストランキング」は、さまざまな角度で「住みたいまち」を割り出して紹介するランキング企画であり、全国の自治体にアンケート調査を行い、その結果をランキング形式で紹介しています。

第9回「住みたい田舎ベストランキング」において、渋川市は全国12エリア別ランキングの北関東エリアにおいて第12位となり、「田舎暮らしの本」2021年2月号に掲載されました。

2 アンケート内容等

移住者の受け入れ実績、移住者歓迎度、定住促進の広報活動、都市住民との交流、住宅支援など272項目

※コロナ禍で進んだ施策のリモート化に関わる設問など、昨年調査から42項目増

3 アンケート回答

645市町村

内訳：村＝49自治体

町＝240自治体

小さな市（人口10万人未満）＝269自治体

大きな市（人口10万人以上）＝87自治体

4 発表ランキング

村、町、小さな市、大きな市に分け、「総合部門」、「若者世代が住みたい田舎部門」、「子育て世代が住みたい田舎部門」、「シニア世代が住みたい田舎部門」の4部門ランキング発表のほか、全国12エリア別「住みたい田舎」ベストランキングを発表している。

※12エリア：北海道、東北、北関東、首都圏、北陸、甲信、東海、近畿、中国、四国、北九州、南九州

資料5

担当：産業観光部観光課 課長 寺島 剛 電話0279-22-2873 内線4880

担当：建設交通部都市政策課 課長 松田 忠義 電話0279-22-2073 内線4790

年末年始の市有温泉施設・遊園地の利用状況をお知らせします

年末年始における市有温泉施設及び渋川スカイランドパーク遊園地の利用動向を調査したところ、市有温泉施設の利用者数は、前年度と比較して14,657人減少（対前年比31.0%）しました。また、渋川スカイランドパーク遊園地は、前年度と比較して3,531人減少（前年度比44.2%）しました。利用者が減少した原因は、いずれも新型コロナウイルスの影響を受けたものと考えられます。

1 概要

市では、市有温泉施設及び渋川スカイランドパーク遊園地の利用動向を把握するため、ゴールデンウィークやお盆、年末年始の利用状況を調査しています。

今回、令和2年度の年末年始における利用者状況の調査結果をまとめました。

2 市有温泉利用状況

(1) 調査結果

調査期間における全施設の利用者は6,582人で、前年度と比較して14,657人減少（対前年比31.0%）しました。また、売上は4,980,454円で、前年度と比較して12,715,798円減少（対前年比28.1%）しました。

日帰り温泉施設については、新型コロナウイルス対策警戒度の上昇により、12月19日から利用客を渋川市民に限定したことが減少の原因と考えられます。

宿泊温泉施設については、新型コロナウイルスの影響により、団体客と高齢者の宿泊が減少したことと、G o t o トラベル事業が12月28日（月）から1月11日（月・祝）まで一時停止となり、予約のキャンセルがあったことが減少につながったと考えられます。

(2) 調査期間 令和2年12月29日（火）～令和3年1月3日（日）

(3) 対象施設

①日帰り温泉施設（4施設）

伊香保温泉浴場石段の湯、小野上温泉センター、白井温泉こもちの湯、北橋温泉ばんどうの湯

②宿泊温泉施設（2施設）

SUNおのがみ、たちばなの郷城山

※スカイテルメ渋川、ユートピア赤城、赤城の湯ふれあいの家は、平成30年度において民間に譲渡されたため集計から除いています。

3 渋川スカイランドパーク遊園地利用状況

(1) 調査結果

調査期間の入園者数は合計2,795人で、前年度と比較して3,531人減少（前年度比44.2%）しました。また、園内売上額は合計3,166,500円で、前年度と比較して4,331,240円減少（前年度比42.2%）しました。

これは、当該期間において新型コロナウイルス感染症の全国的な流行と12月28日からG o t oトラベルの一時中止に伴い人の移動が極端に減少していること、および当該感染症対策に伴う休園日の増加から利用者が減少したものと考えられます。売上額も利用者数に比例して同様に減少しました。

(2) 調査期間 令和2年12月19日(土)～令和3年1月3日(日)

参考

年末年始の市有温泉施設入館等状況

令和2年12月29日(火)～令和3年1月3日(日)

1 入館者数

(単位:人)

施設名		令和2年度	令和元年度	増減	対前年比
日帰り温泉施設	伊香保温泉浴場 石段の湯	338	3,287	▲ 2,949	10.3%
	小野上温泉センター	2,797	8,910	▲ 6,113	31.4%
	白井温泉こもちの湯	1,504	2,365	▲ 861	63.6%
	北橋温泉ばんどうの湯	1,702	5,961	▲ 4,259	28.6%
	小計	6,341	20,523	▲ 14,182	30.9%
宿泊温泉施設	SUNおのがみ	174	387	▲ 213	45.0%
	たちばなの郷城山	67	329	▲ 262	20.4%
	小計	241	716	▲ 475	33.7%
合計		6,582	21,239	▲ 14,657	31.0%

2 売上額

(単位:円)

施設名		令和2年度	令和元年度	増減	対前年比
日帰り温泉施設	伊香保温泉浴場 石段の湯	62,735	1,446,640	▲ 1,383,905	4.3%
	小野上温泉センター	1,340,920	4,994,930	▲ 3,654,010	26.8%
	白井温泉こもちの湯	238,615	482,810	▲ 244,195	49.4%
	北橋温泉ばんどうの湯	279,240	1,645,880	▲ 1,366,640	17.0%
	小計	1,921,510	8,570,260	▲ 6,648,750	22.4%
宿泊温泉施設	SUNおのがみ	2,232,895	5,366,002	▲ 3,133,107	41.6%
	たちばなの郷城山	826,049	3,759,990	▲ 2,933,941	22.0%
	小計	3,058,944	9,125,992	▲ 6,067,048	33.5%
合計		4,980,454	17,696,252	▲ 12,715,798	28.1%

年末年始の渋川スカイランドパーク遊園地入園等状況

令和2年12月19日(土)～令和3年1月3日(日)

1 入園者数

(単位:人)

	令和2年度	令和元年度	増 減	対前年比
令和2年12月19日～ 令和3年1月3日 合計	2,795	6,326	▲ 3,531	44.2%

2 売上額

(単位:円)

施設名	令和2年度	令和元年度	増 減	対前年比
令和2年12月19日～ 令和3年1月3日 合計(園内全体)	3,166,500	7,497,740	▲ 4,331,240	42.2%
上記の内食堂売上	378,000	1,601,940	▲ 1,223,940	23.6%

3 休園日

- ・12月22日(火)、29日(火) ※令和2年度から火曜日は休園日
- ・12月23日、24日、30日 ※新型コロナウイルス感染症対策に伴う休園日の増加
- ・12月31日、1月1日 ※年末年始に伴う休園日

担当：産業観光部観光課 課長 寺島 剛 電話0279-22-2873 内線4880

マイクロツーリズム推進モニターバスツアー (第2弾・早春編)の実施状況をお知らせします

1 概要

渋川市では、令和2年10月から12月に実施した「マイクロツーリズム推進モニターバスツアー」に続き、第2弾となるバスツアーを令和3年1月から3月にかけて全12回の実施を予定し、令和2年12月15日(火)から受付を開始しました。

令和2年12月19日に群馬県内全域の新型コロナウイルス警戒度が3から4に引き上げられたことを受け、次の対応をすることになりました。

2 対応状況

(1) 群馬県指針に基づく「警戒度4」への引き上げ時対応

1月開催予定のツアー(2回)の催行中止

※1月15日(10人)、1月22日(4人)の予約者に対し、関越交通(株)から中止連絡

(2) 1月7日の一都3県を対象とした緊急事態宣言発令時の対応

2月5日(金)、2月14日(日)予定のツアー催行を1月8日に中止決定

※2月5日(10人)、2月14日(3人)の予約者に対し、関越交通(株)から中止連絡

(3) その他

ツアー催行日程及び予約状況は別紙のとおり

3 今後の対応

今回、催行を中止した日程以降に予定しているツアーにつきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の状況及び国、県の動向を注視し、実施主体である渋川伊香保温泉観光協会及び関越交通(株)と協議し、感染防止に関する各ガイドラインを遵守しながら進めることとします。

別紙

モニターバスツアー (第2弾・1月～3月) 予約・残席状況

(1月4日現在)

催行日	古代人に会いに行こう ※10名以上で催行		早春の赤城自然園 ※10名以上で催行		自動運転バス ※2名以上で催行		佐久発電所 ※2名以上で催行		備考									
	関越販売	JR販売	関越販売	JR販売	関越販売	JR販売	関越販売	JR販売										
1/15 (金)	0	0	28席	12席	56席	24席	28席	12席										
1/22 (金)	0	0																
2/5 (金)	0	0																
2/14 (日)	0	0																
2/24 (水)					14	0	0	6										
2/26 (金)					8	6	0	6										
3/3 (水)					12	2	0	6										
3/4 (木)																		
3/5 (金)					14	0	0	6										
3/6 (土)			14	0	0	0	6											
3/11 (木)																		
3/13 (土)			14	0	0	0	6											
合計	0	0	28	0	0	12	48	8	0	24	11	3	0	6	25	3	0	12

※空欄 = 設定なし

催行回数合計	8回		
席数合計	160席	内訳	関越= 112席 JR= 48席
予約席数合計	101席	内訳	関越= 101席 JR= 席
残席数合計	59席	内訳	関越= 11席 JR= 48席
予約率	63.1%	予約率	関越= 90% JR= 0%